

日調連発第151号
平成29年9月15日

各土地家屋調査士会長 殿

日本土地家屋調査士会連合会長

G空間EXPO2017におけるシンポジウムの開催について（ご案内）

当連合会の会務運営につきましては、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、来る10月12日（木）から14日（土）の3日間、日本科学未来館（東京・お台場）において「G空間EXPO2017」が開催されますが、会報やEメールマンスリーでもお知らせしているとおり、当連合会では、土地家屋調査士制度をPRすることを目的としたシンポジウムを下記のとおり開催します。

当日は入退場自由です。1日でなくとも午前又は午後のみなど、ご都合の付く時間帯のみでも結構です。また、土地家屋調査士の業務情報公開につきましても事業説明報告されますので是非、全国の皆様から多くのご参加をいただきたく、ご案内申し上げます。

なお、上記シンポジウムは、土地家屋調査士CPDポイントの対象となりますので、この旨申し添えます。

記

G空間EXPO2017 シンポジウム
『地籍と災害～今の社会問題を考える～』

日時 平成29年10月13日（金）午前10時30分～午後4時
場所 日本科学未来館 7階 コンファレンスルーム土星
東京都江東区青海2-3-6
参加費 無料
定員 約160名（申込み不要、入退場自由）
研究報告 山中 匠（広島会・連合会研究員）

「地籍情報を中心とした一元的土地行政情報管理の為の標準化の必要性」



- 事業説明報告 三田哲矢（連合会常任理事）
中尾隆之氏（株式会社ゼンリン事業企画本部プロダクト企画部市場企画課）
「土地家屋調査士調査情報保全管理システム「調査士カルテ Map」について」
- 基調講演 1 今尾恵介氏（一般財団法人日本地図センター客員研究員）
演題「地名と災害の関係」
- 基調講演 2 小門研亮氏（国土交通省土地・建設産業局地籍整備課企画専門官）
演題「熊本震災に伴う地籍図等の早期復旧支援」
- 災害報告 1 福岡鋭一朗会員（熊本会副会長）
演題「熊本震災の実態と熊本会の対応報告」
- 災害報告 2 花島誠人氏（国立研究開発法人防災科学技術研究所主幹研究員）
演題「災害対応における地籍図の利活用」
- ※ 演題等は変更になる可能性もあります。
- 司 会 金関圭子（連合会広報部長）

以上